

特集 アンパンマン列車はおかげさまで25周年!



JR四国列車運行情報

<https://www.jr-shikoku.co.jp/info/select/index.html>

© やなせたかし / フレーベル館・TMS・NTV

上:予讃線 宇和海アンパンマン列車
中:予讃線 8000系アンパンマン列車
下:土讃線 あかいアンパンマン列車

列車の発着時刻、運賃・料金、鉄道企画商品に関するお問い合わせ
JR四国電話案内センター ☎0570-00-4592 受付時間(年中無休) 8:00~19:00
(お客様がお使いの電話回線の種類によってはご利用いただけない場合があります。 通話料がかかります。)

e5489 JR西日本ネット予約

インターネットで対象エリア内の新幹線・特急列車などの指定席が予約できるサービスです。詳しくは e5489 検索

JR NEWS

JR四国

2025年 4 月号
No.450



SMILE EKI CHAN & RECCHA KUN © Shikoku Railway Company

ズームアップ 鉄道沿線の風景

～走り続けて25周年!アンパンマン列車～

2000年10月から土讃線で運行を開始し、現在も四国各地で個性あふれるアンパンマン列車が活躍しています。

乗って楽しいのはもちろん、沿線や駅で偶然見かけると、思わず嬉しくなる列車のひとつではないでしょうか。

運行開始25周年を迎えた2025年度は、皆様へ感謝の気持ちを込めて、様々な企画が進行中です!本紙では、2~3ページにてこれまでの歴史に加え、これからの楽しい企画を一部ご紹介しています。ぜひ、今年は「アンパンマン列車」にご注目ください!

JR四国ソーシャルメディア公式アカウント

ソーシャルメディア



おトクなきっぷや、主な駅の情報など



JR四国ツアー

JR SHIKOKU TOUR

ON THE WEB

JR四国ツアー 検索

インフォメーション

JR四国のマンションブランド「J.CREST」の更なる発展を目指して

JR四国では2016年度より、非鉄道事業における収入拡大を目的として、四国主要都市を中心に分譲マンション事業を展開しています。「J.CREST」は、当社を象徴する「J」と、最上・頂上・最高を表す「CREST」を掛け合わせたブランド名で、安全・安心の企業理念のもと、最高の居住空間をお届けするために、商品企画に日々取り組んでいます。現在高松市にて、2物件を販売中です。

「J.CREST 県庁前」:香川県庁まで徒歩4分、高松丸亀町商店街近接という立地の良さと、天井高2.6m×間口8.8mの広々とした間取りが人気の物件です。

「ジオ高松常磐町J.CRESTタワー」:高松琴平電気鉄道「瓦町駅」から徒歩4分という利便性の良さに加えて、1階にはクリニックが併設されています。

今後も、四国を代表するマンションデベロッパーを目指し、より豊かな「まちづくり」に貢献してまいります。



物件 HP



J.CREST 県庁前



ジオ高松常磐町 J.CREST タワー



瓦町ファミリークリニック

(ジオ高松常磐町 J.CREST タワー 1階に併設)



物件 HP

クリニック HP

アンパンマン列車はおかげさまで25周年!

現在、四国各地を走っているアンパンマン列車は、2000年のデビュー以降運転線区を広げ、現在では21両のアンパンマン車両が四国各県で運転しています。全国から来られたアンパンマンが大好きな子どもたちの夢をのせて走り続け、25周年となりました。

JR四国ニュース4月号では、25周年を記念し、これまでのアンパンマン列車の歩みを振り返るとともに、現在活躍中のアンパンマン列車と25周年を記念したイベントをご紹介します。



アンパンマン列車の歴史

アンパンマン列車の始まりは、2000年10月14日。アンパンマンの作者やなせたかし先生が高知県出身という縁もあり、高知～岡山間の特急「南風」号で土讃線アンパンマン列車の運転を開始しました。2001年10月には、予讃線にもアンパンマン列車の運転を拡大し、土讃線アンパンマン列車と同じ2000系特急気動車を使用して、岡山・高松～松山、松山～宇和島間で運転を開始しました。

また、2002年にデビューした「ゆうゆうアンパンマンカー」は、車内に子どもたちが遊べる空間(プレイルーム)を設け、2002年10月高徳線・徳島線で運転を開始しました。2006年10月には、20両目のアンパンマン列車となる「アンパンマントロッコ」が登場。窓がなく瀬戸内海の爽やかな風を感じることができるトロッコ車両を連結した列車は、多くのお客様から好評をいただいております。

アンパンマン列車デビューから25周年となった2025年には、「復刻! 初代アンパンマン列車」が土讃線で特急「あしずり」号として運転します。詳細はお隣の3ページにてご紹介しています。

この機会に、初代アンパンマン列車のデザインを復刻した車両にぜひご乗車ください。

もっと詳しく
知りたい方は...

アンパンマン列車 検索



(年)	(できごと)
2000	アンパンマン列車デビュー (土讃線アンパンマン列車誕生!)
2001	予讃線アンパンマン列車 誕生!
2002	ゆうゆうアンパンマンカー 誕生!
2005	アンパンマンシート(予讃線) 誕生!
2006	アンパンマントロッコ 誕生!
2008	土讃線にアンパンマンシートを導入
2009	土讃線アンパンマン列車(オレンジ・グリーン) 登場!
2015	アンパンマントロッコ リニューアル
2016	予讃線 8000系アンパンマン列車 登場!
2017	高知駅アンパンマン列車ひろば 誕生!
2017	ゆうゆうアンパンマンカー リニューアル
2019	予讃線宇和海アンパンマン列車 リニューアル!
2020	土讃線あかい・きいろいアンパンマン列車デビュー!
2023	アンパンマン列車ご利用 100万人達成!
2024	高松アンパンマン列車ひろば誕生!
2025	復刻! 初代アンパンマン列車デビュー!



現在の アンパンマン列車

現在、JR四国では
5種類(21両)の
アンパンマン列車を
運行しています。



●予讃線8000系アンパンマン列車

岡山・高松～松山間を走る列車。1号車には、虹をイメージしたカラフルな指定席「アンパンマンシート(16席限定)」があります。



●予讃線宇和海アンパンマン列車

松山～宇和島間を走るアンパンマンとばいきんまんの大きな顔が描かれた列車です。



●土讃線あかい・きいろいアンパンマン列車
岡山～高知間を走るニコニコ笑顔いっぱい「あかいアンパンマン列車」とキラキラ元気いっぱい「きいろいアンパンマン列車」には、アンパンマンのなかまたちと一緒に旅をしているような気分になれる指定席「アンパンマンシート(24席)」があります。



●瀬戸大橋アンパンマントロッコ

岡山～琴平・高松間を走る爽やかな風を受けながら瀬戸内海の絶景を楽しむことができるトロッコ列車。車体には、瀬戸内海の島々をイメージした風景の中にアンパンマンたちが描かれています。



●ゆうゆうアンパンマンカー

徳島～阿波池田の一部特急列車に連結して運転しています。列車の中で元気いっぱい遊びたい!という子どもたちの想いを実現し、車内には靴をぬいで遊べる「プレイルーム」があります。*ゆうゆうアンパンマンカー指定席利用者のみ

復刻！初代アンパンマン列車

25周年を記念して初代アンパンマン列車の外装デザインを復刻、特急「あしずり」号として期間限定運転します。

初代アンパンマン列車とは、2000年10月14日に登場した最初のアンパンマン列車です。ブルーの車体にアンパンマンと仲間たちを大きく描いたデザインでした。



※画像はイメージです。デザインは予告なく変更となる場合がございます。
※車内のラッピングはございません。



- 運転区間：高知～中村・宿毛間の特急「あしずり」号で運転 ※1日2往復程度
- 運転期間：2025年4月12日（土）～2026年1月12日（月・祝）まで ※予定

第31回「アンパンマン列車スタンプラリー」を開催！

JR四国では毎年お子様連れのお客様にご好評をいただいております「アンパンマン列車スタンプラリー」を、今年も開催いたします。

今年は25周年を記念してスタンプラリーがパワーアップします！景品を一新するほか、新たに「25周年記念賞」を設定し、景品の当選枠が増えます。さらに、この期間しか押すことができない「25周年記念スタンプ」も設置予定です。

この機会に、楽しみながらアンパンマン列車の旅ができる「アンパンマン列車スタンプラリー」に、ぜひご家族ご友人と一緒にご参加ください。

(1) 実施期間／2025年4月1日（火）から2025年9月30日（火）まで

(2) スタンプ設置箇所

① 駅（計15箇所）

高松駅、多度津駅、新居浜駅、伊予西条駅、松山駅、伊予大洲駅、宇和島駅、琴平駅、阿波池田駅、土佐山田駅、高知駅、徳島駅、JR西日本 岡山駅（中央改札口）、土佐くろしお鉄道 中村駅、宿毛駅

② アンパンマン列車の車内（計6箇所）

土讃線あかいアンパンマン列車（1号車）・土讃線きいろいアンパンマン列車（1号車）、予讃線8000系アンパンマン列車（1号車）、予讃線宇和海アンパンマン列車（2号車）、ゆうゆうアンパンマンカー、瀬戸大橋アンパンマントロッコ（1号車）

※特急いしづち、復刻！初代アンパンマン列車にはスタンプの設置はありません。

※瀬戸大橋アンパンマントロッコのスタンプは、トロッコ乗車区間のみ押印可能です。

③ レジャー施設（計5箇所）

四国鉄道文化館（愛媛県西条市）、香美市立やなせたかし記念館アンパンマンミュージアム（高知県香美市）、神戸アンパンマンこどもミュージアム&モール（兵庫県神戸市）、とくしま動物園、STELLA PRESCHOOL ANIMAL KINGDOM（徳島県徳島市）、愛媛県立とべ動物園（愛媛県伊予郡砥部町）



実施期間：2025年4月1日（火）～9月30日（火）

■応募締め切り

2025年10月9日（木）郵送の場合、当日消印まで有効

©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

(3) スタンプラリーブック配布箇所

スタンプ設置駅（15箇所）で配布いたします。

（岡山駅は中央改札口のみ）

※アンパンマン列車車内およびレジャー施設ではラリーブックの配布はありません。
※スタンプラリーへの参加方法や景品など、詳細は「アンパンマン列車スタンプラリー」チラシをご覧ください。>

【担当者の想い】

アンパンマン列車事業推進室の三好です。アンパンマン列車はこの度おかげさまで25周年を迎えます。今後もさまざまなイベントを開催予定ですので、この機会にぜひアンパンマン列車をご利用ください！





瀬戸内国際芸術祭2025



アートを道しるべに島々を巡りながら瀬戸内の美しい景観や自然、島の文化や生活に出会う、現代アートの祭典「瀬戸内国際芸術祭2025」が、直島や女木島などの島々、高松港エリア、宇野港エリアなど全17エリアで春・夏・秋の3会期あわせて107日間の日程で、4月18日に開幕します。これまで5回の開催を重ねる中で、アーティストがその島でしか生み出すことのできない素晴らしいアート作品を創作し、それらが大勢の来場者が島民やボランティアサポーターである「こえび隊」とふれあひながら巡り、島への理解を深め、島の素晴らしさを感じてもらおうという独創性が、国内外から多くのファンを獲得してきました。最近では、英BBC放送が選出した「2025年に旅行したい場所25ヶ所」に直島が日本国内から唯一選出、その中で瀬戸内国際芸術祭も紹介されるなど世界の注目を集めています。



大巻伸嗣「Liminal Air-core」
Photo:Shintaro Miyawaki

6回目となる今回の芸術祭は、新たに沿岸部の3つのエリアが加わります。まずは、夏会期開催の志度・津田エリアです。四国八十八ヶ所霊場の志度寺の門前のエリアや景勝地として名高い津田の松原で歴史文化や自然などをテーマに作品を展開します。次に、同じく夏会期開催の引田エリアです。古くから荷を運ぶ交通の拠点として栄えた“風待ちの港”。日本一の生産量を誇る手袋産業に注目し、かつての栄華をしのばせる引田の古い町並みで作品を展開します。最後は、秋会期開催の宇多津エリアです。かつて日本有数の“塩のまち”として栄え、新しい町並みと古い町並みがコンパクトに調和しています。神社仏閣・古い町家が数多く残る古街(こまち)や沿岸部で作品を展開します。



お遍路さん(志度・津田エリア)
Photo:Shintaro Miyawaki



手袋制作の様子(引田エリア)
Photo:Shintaro Miyawaki



入浜式製塩(宇多津エリア)
Photo:Shintaro Miyawaki

また2025の重点プロジェクトとして、「アジアの文化芸術の中核へ」の観点から、豊かで穏やかな美しい内海・瀬戸内に、文化や生活が似通うアジアのアーティストが集い、作品を発表し、美術が歴史をすることに参加しつつあることを世界へ伝えていきます。2013年にバングラデシュ、2016年にタイとの連携プロジェクトにより、アジアの国の民俗、芸能、職人の技術等、生活の営みの中の美術を紹介してきました。今回はベトナムにフォーカスし、「ベトナムプロジェクト」を展開します。県立ミュージアムで行う現代美術作品を紹介する展覧会に加え、食、工芸、デザインなど生活の中に浸透している様々なジャンルの文化・芸術を通して、ベトナムの多様な魅力と人々の日常のエネルギーを伝えるマーケットを高松港周辺で開催します。



イベントは、舞台公演や演劇などのパフォーマンスに加え、アーティストによるワークショップも開催します。予約制のオフィシャルツアーも、芸術祭と島々の魅力を知るガイドがお客様をご案内し、作品のみどころや瀬戸内の魅力を紹介します。



瀬戸大橋エリア(春会期) (作品イメージ)
中崎透「Say-yo, chains, what do you bind or release?」
Photo:Osamu Nakamura

瀬戸内国際芸術祭2025春会期を4月18日(金)から5月25日(日)まで、夏会期を8月1日(金)から8月31日(日)まで、秋会期を10月3日(金)から11月9日(日)までの日程で開催します。大勢の皆様にお越しいただき、お楽しみいただきたいと思います。瀬戸内国際芸術祭2025、いよいよ開幕です。

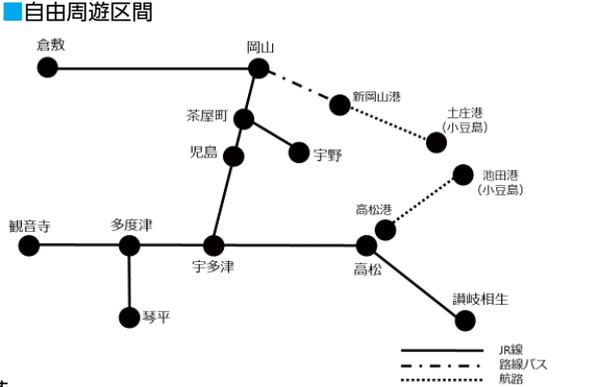


■お問い合わせ先
瀬戸内国際芸術祭
実行委員会事務局
☎087-813-2244
(高松港総合案内所)

四国再発見 PLUS 瀬戸内国際芸術祭の周遊に便利! tabiwaで「岡山香川ワイドパス」を発売中!

[tabiwa by WESTER] (以下、[tabiwa])では、瀬戸内国際芸術祭の一部開催エリアを含む、岡山、香川のJRや小豆島までのフェリーなどがセットになった「岡山香川ワイドパス」を発売しています。スマホ一つでアプリでもWEBサイトでもご利用いただける tabiwa 「岡山香川ワイドパス」で、瀬戸内の旅をお楽しみください。

- 発売期間 2025年3月1日～2026年3月31日
- ご利用期間 2025年4月1日～2026年4月2日
※2026年3月31日利用開始分まで発売
- 発売額 おとな3,600円 こども1,800円
- 有効期間 3日間
- 主な効力



- 自由周遊区間のJR線、フェリー、バスが3日間ご利用いただけます。
- JR線は乗車券のみ有効です。特急列車やグリーン車、指定席等をご利用の場合は別途料金券が必要です。
- 国際両備フェリーは新岡山港～小豆島(土庄港)、高松港～小豆島(池田港)がご利用いただけます。各港の乗船券売場で乗船券と引換が必要です(新岡山港の始発便除く)。
- 岡電バスの岡山駅～新岡山港間がご利用いただけます。



JR四国は国土交通省が主体で全国のJRや私鉄各社が取り組む「鉄道でエコキャンペーン」に参加しています。

発行:四国旅客鉄道株式会社広報室
〒760-8580 高松市浜ノ町8番33号